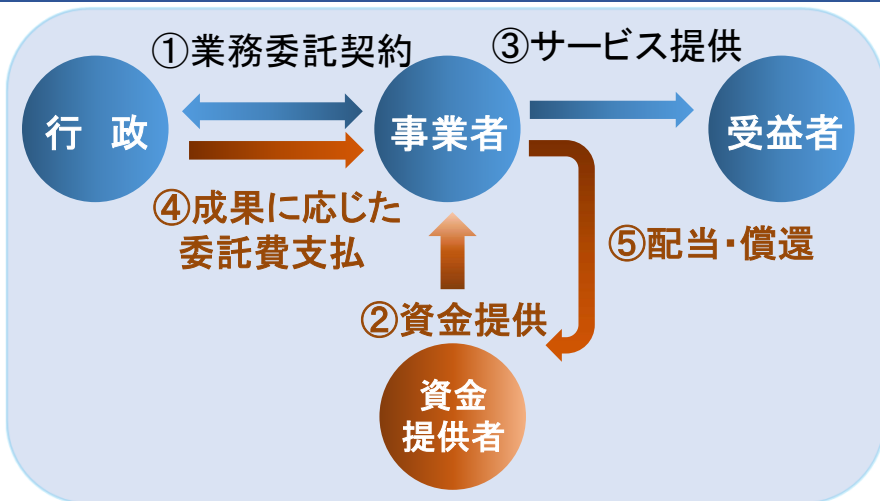


再犯防止分野におけるソーシャル・インパクト・ボンド（SIB）事業について

ソーシャル・インパクト・ボンド（SIB）とは

あらかじめ合意した成果目標の達成度合いに応じて支払額が変わる成果連動型民間委託契約方式（PFS）の一類型であり、外部の民間資金を活用した官民連携による社会課題解決の仕組み

ソーシャル・インパクト・ボンド（SIB）のスキームとメリット



▶ 委託費は事業の成果に応じて支払うため、効率的な財政拠出が可能

▶ 外部の民間資金を活用することにより、小規模な事業者であっても参入可能

▶ 成果創出のためのインセンティブが働き、民間のノウハウによる質の高いサービスの提供や事業の工夫・改善が実現

再犯防止分野におけるSIB事業（非行少年への学習支援（令和3年度から））

官民連携の柔軟かつきめ細やかな学習支援により、学びの継続と充実を図る

少年院在院中

学習支援計画の策定

在院者との関係構築

将来の可能性の広がり

少年院出院後

学習環境の整備

寄り添い型の学習支援

学習相談の実施

▶ 少年院在院中から学習支援計画の策定等を開始し、出院後最長1年間の継続的な学習支援を実施

▶ 対象者の学習継続率や再処分率等を成果指標とし、事業の成果を評価

